

龍城球鬼



平成24年度を振り返って

準決勝まで進み、甲子園まであと一步のところまで迫った23年夏の大会後、夢の実現に向けて前進を続けてきたが、その後の秋季県大会、春季県大会、そして夏の大会といずれもベスト16に終わり、悔しい一年となった。

春季県大会では、一回戦の静岡学園戦は、7対3で勝利したが、二回戦の掛川西戦では10対3と大敗し、夏のシード権を逃した。夏の大会は、一回戦引佐にコールドで勝ち、二回戦は前準決勝で敗れた磐田東と対戦、5対3の逆転勝ちで昨年の雪辱を果たした。続く三回戦でも、島田に11対2でコールド勝ちし、勢いに乗って四回戦の静岡市立戦に臨んだ。しかし、先発杉山が序盤から打ち込まれ、7点を奪われる苦しい展開となり、終盤3点を返して食い下がったが届かなかった。

新チームの秋季大会は、東部大会で一步及ばず、県大会出場を逃した。

今年、静岡の野球のメッカ草薙球場が、昭和48年以来的の大改修を終えリニューアルオープンする。新装草薙球場で母校の凱歌が響くことを期待している。

平成二十五年三月
蕪山高校野球部OB会事務局

平成23年度OB会事業報告

(平成23年8月1日～平成24年7月31日)

1 活動状況(主な行事)

- 平成23年8月12日
平成23年度OB総会
- 平成24年3月10日
野球部年報・OB会報「龍城球鬼」第15号発行
- 平成24年3月25日
卒業生OB会入会式
- 平成24年5月13日
新入部員父母会歓迎会(父母会主催)
- 平成24年7月1日
夏の県大会背番号授与式(野球部主催)

2 会員数及び会費納入状況

(平成24年7月31日現在)

- 名簿搭載 735名
- (うち所在不明・永眠者128名)
- 実質会員 607名
- 会費納入
本年度分 1,004千円
過年度分 11238名 46千円

収支決算報告書

収支決算書 (平成23年8月1日～平成24年7月31日)

単位：円

収入の部	金額	摘要	支出の部	金額	摘要
前期繰越金	488,256		部活動援助等	491,928	バット12本、試合球1D、捕手防具1式、ネット補修他
年会費	1,050,000	249名	コーチ派遣費	20,000	JR東日本コーチお礼
雑収入	25,000	百周年記念誌5冊	会報発行	84,000	沼津印刷 800部
預金利息	50	静銀普通預金	卒業生入会式	60,000	図書券 20名分
			慶弔費	16,170	高19回浜田邦夫様生花
			会議費	84,110	総会3名、父母会総会3回、監督・コーチ会議2回
			通信費	128,460	別納2、返信葉書1
			事務費	57,629	コピー、封筒、テープのり
			HP関係費	33,810	WADAX更新料、ドメイン更新料
			雑費	80	どらむ伍年利用料
特別収入			雑費	80	振込手数料
			特別支出	43,068	同窓会広告料
			次期繰越金	534,051	土屋(高28回)県議選案内文書郵送料
合計	1,563,306		合計	1,563,306	内、故久保氏寄附金500,000円

※送金料は各費目に含む

収支予算書 (平成24年8月1日～平成25年7月31日)

単位：千円

収入の部	24年度予算	23年度決算	支出の部	23年度予算	22年度決算
前期繰越	534	488	部活動援助等	550	512
年会費	1,060	1,050	(コーチ派遣費含む)		
雑収入	20	25	会報発行	85	84
預金利息	0	0	卒業生入会式	60	60
未払金			慶弔費	—	16
特別収入			会議費	80	84
			通信費	133	128
			事務費	60	58
			HP関係費	35	34
			雑費	10	10
			特別支出		43
			予備費	601	534
			(次期繰越)		
合計	1,614	1,563	合計	1,614	1,563



平成 25 年度 試合予定

月	日	対戦校	対戦校	会場	備考	月	日	対戦校	対戦校	会場	備考
3	9(土)	吉原工業	吉原工業	吉原工業		5	5(日)	浜松工業	池新田	浜松工業	
	10(日)	山梨	湖東	葦山球場			19(日)	三島南			龍城祭招待試合
	16(土)	常葉橘	常葉橘	常葉橘			25(土)	沼津東		本校	定期戦
	17(日)	静岡学園	伊豆中央	本校			26(日)	山梨学院		山梨学院	
	23(土)	伊東	伊東	伊東		6	1(土)	横須賀		横須賀	
	24(日)	島田	本校	本校			2(日)	清水西	秦野	本校	
4	6(土)	富士	天城ふるさと広場	天城ふるさと広場			8(土)				田方地区大会
	13(土)	御殿場	御殿場	御殿場			9(日)	静岡東		静岡東	
	14(日)	沼津工業	磐田北	沼津工業			16(日)	磐田南	時習館	磐田南	
	20(土)	掛川東	掛川東	掛川東			22(土)	富士宮東		富士宮東	
	21(日)	裾野	裾野	裾野			23(日)	御殿場南	富岳館	御殿場南	
	27(土)	藤枝西	藤枝西	藤枝西			29(土)	三島北		未定	
	28(日)	焼津中央	焼津中央	焼津中央			30(日)	川根	富士北陵	本校	
	29(月)	加藤学園	本校	本校		7	6(土)	浜松湖南		浜松湖南	
5	3(金)	静岡農業	静岡農業	静岡農業			7(日)	清水東		清水東	
	4(土)	聖隷クリストファー	聖隷クリストファー	聖隷クリストファー			13(土)				選手権大会開会式

O-B 会情報

1 JR東日本野球部 都市対抗野球・日本選手権 いずれも準優勝!

堀井哲也監督(校高32回卒)率いるJR東日本野球部は、第83回都市対抗野球大会(平成24年7月開催)、第38回社会人野球日本選手権大会(平成24年11月開催)に出場し、ともに準優勝に輝きました。

前年の都市対抗野球では初優勝、今回は連続優勝が期待されましたが、決勝でJX-ENEOSに3対6で惜しくも敗れ、連覇はなりません。日本選手権大会でも、再びJX-ENEOSと決勝で対戦、1対5で敗れました。

※堀井監督インタビュー(JR東日本野球部ホームページより)

日頃から野球部への絶大な応援を頂き、誠にありがとうございます。

今年の目標は二度目の都市対抗優勝です。ここ2年間の決勝戦の経験を活かし、精神面の充実を最大のテーマに、日々努力していきます。

応援に来て頂いた皆様と一緒に、感動と元気を分かち合える野球を目指します。

2 役員改選について

任期：平成24年8月1日～平成26年7月31日(2年間)



会長	豊岡 武士	校高13回
副会長	小出 俊明	校高19回
副会長	大川 明	校高20回
副会長	秋元 俊治	校高21回
副会長	宇田 嘉隆	校高22回
監事	大野 文男	校高23回
監事	内田 正博	校高25回

3 葦山高校野球部 戦後の主な戦績 平成24年7月31日現在

春季県大会 14回出場(ベスト4入3回、ベスト8入3回…通算10勝14敗)

選手権静岡大会 66回出場 シード7回(優勝1回、ベスト4入1回、ベスト8入3回…通算66勝65敗)

選手権全国大会 1回出場(3回戦進出…2勝1敗)

国民体育大会 1回出場(1敗)

秋季県大会 17回出場(優勝1回、3位1回、ベスト4入1回…通算11勝17敗)

秋季東海大会 2回出場(準優勝1回…2勝2敗)

選抜大会 1回出場(優勝1回…4勝)



平成24年の総括と
来春に向けて

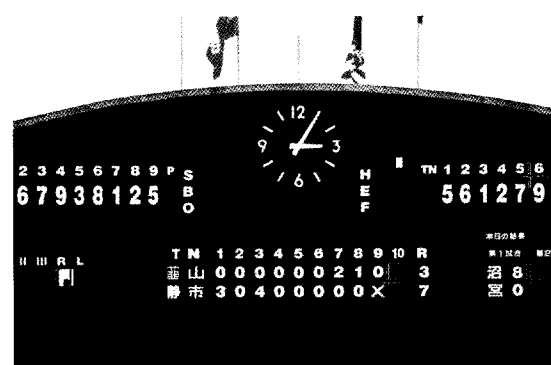
部長 早川 敏

平成24年度の夏の大会は、エース杉山将一を中心にここ数年の実績から有力校の一角と期待されながら静岡市立高戦での敗戦でベスト16止まり、皆様のご期待に答えられず申し訳ない思いである。小雀野球の評価が上がったのか、かつてはベスト16に残れば賞賛されたものだったのが、それも今では懐かしい思い出である。

さて、3年生の夏の大会が終わり、秋の大会では1、2年生の新チームが上昇気流に乗らないうちに東部大会敗退という思わぬ結果を招きました。捲土重来、今春を目指し、新チームは一丸となつて冬のトレーニングをしております。来春もどういふストーリーが描けるか油断は許されませんが、小雀監督をはじめスタッフおよび選手一同全力で取り組んで参りますので

私たちによる文武両道を目指すチームとして、県下に葦山高校ここにありということを知らしめてくれました。これも沢山のOBの方々、父母の皆様、その他関係者の方々の暖かい、熱い応援のおかげであり本当にありがとうございます。

今後ともご指導、ご支援よろしく
お願いします。



高校65回卒業生

特集

部長	早川 敏	
副部長	萩原 季弘	
副部長	美那川 雄一	
監督	小雀 浩一郎	
守備位置	氏名	出身中学
一塁手	新井 涼太	中郷
二塁手	板垣 柚志	天城
左翼手	尾崎 資樹	中伊豆
右翼手	河越 雄貴	多賀
投手	木梨 秀教	伊東南
中堅手	工藤翔一朗	清水南
投手	杉山 将一	大仁
捕手	田中 雅大	三島南
一塁手	谷川健太郎	三島北上
遊撃手	土屋 祐人	三島南
三塁手	野毛 信孝	土肥
一塁手	平田 心吾	長岡
二塁手	堀井 智也	多賀
左翼手	眞崎 健太	錦田
遊撃手	水野 友博	多賀
捕手	弓削 侑樹	三島北
中堅手	渡部 友朗	三島北
マネージャー	塩谷 桃果	中伊豆
マネージャー	大橋 愛香	長泉
マネージャー	土屋 早紀	長岡

新チーム紹介

一戦必勝、そして全国制覇

主将 菊地 大悟

私達新チームは、まずは目の前にある試合に全力で挑み必勝しその繰り返しで全国制覇があるという意識で毎日の練習をしています。

秋季大会では思うような結果が残せず、その後もなかなか勝てない日々が続きました。そこでなぜ試合で力が発揮できないのか、部員全員で考えました。そこで出た結論は、周りの人々への感謝の気持ちが必要というところでした。今ではその点を全員が心がけるようにしています。

また私達の最大の特徴は、足の速さです。昨年度のようにホームランバッターがいらない分、足で相手を圧倒したいと思っています。まだ未熟ですが、日々自分たちの武器を磨き試合で魅せていきたいです。

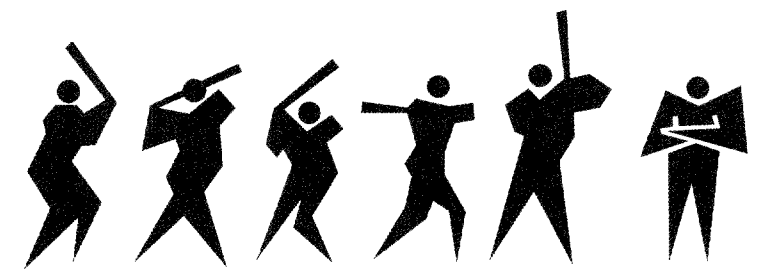
今年も皆さんを感動させられるような葦高野球を目指します。応援よろしくお願いします。



現役チーム戦績表

平成24年8月～11月		
試合日	葦高一対戦校	葦高一対戦校
8/1	7-2(日大二)	7-1(日野台)
8/2	8-4(橘学苑)	6-5(橘学苑)
8/4	9-9(静岡学園)	2-19(静岡学園)
8/5	6-5(世田谷学)	4-4(世田谷学)
8/6	1-0(富士森)	
8/9	10-1(前橋)	1-10(前橋)
8/12	2-7(静清)	
8/15	11-0(沼津高専)	秋季東部大会一回戦
8/19	3-0(富士宮西)	秋季東部大会二回戦
8/26	5-9(富士市立)	秋季東部大会三回戦
8/29	1-4(静岡商業)	0-12(静岡商業)
9/1	1-8(飛龍)	秋季東部大会敗者復活戦
9/8	5-4(日大三島)	0-3(日大三島)
	9-0(吉原工業)	1-9(沼津市立)
9/9	3-0(袋井)	6-8(袋井)
9/15	0-2(湖南)	8-5(湖南)
9/16	3-4(三島北)	7-4(沼津高専)
9/17	5-1(御殿場南)	8-2(富岳館)
	14-12(飛龍)	6-17(飛龍)
9/22	2-1(大井川)	1-10(静岡市立)
10/8	9-5(桐陽)	0-11(桐陽)
10/13	0-16(磐田東)	10-2(磐田東)
	16-2(吉原工業)	10-16(飛龍)
10/14	0-4(西湘)	5-0(磐田南)
10/20	4-9(清水西)	3-3(川根)
	12-9(吉原工業)	4-5(吉原工業)
10/21	4-2(田方農業)	三島田方大会一回戦
10/27	7-2(掛川工業)	3-23(掛川工業)
10/28	13-5(三島南)	7-11(三島南)
11/4	3-4(沼津市立)	4-1(厚木西)
	4-7(沼津市立)	3-4(沼津市立)
11/10	10-2(沼津工業)	2-11(沼津工業)
11/11	20-0(藤枝西)	8-3(藤枝西)
11/18	1-3(三島北)	4-2(富士)
11/24	4-12(吉原工業)	4-6(沼津市立)

部長 早川 敏				副部長 萩原 季弘			
副部長 美那川雄一				監督 小雀浩一郎			
守備位置	氏名	学年	出身中学	守備位置	氏名	学年	出身中学
投手	石井 誠哉	3	山田	遊撃手	飯山湧一郎	2	熱海
右翼手	稲垣 貴晴	3	対島	右翼手	石黒 和音	2	修善寺
捕手	遠藤 勇哉	3	修善寺	投手	石和田将斗	2	伊東南
投手	加藤 了也	3	三島南	投手	内山 誠也	2	中郷
中堅手	上戸理一郎	3	長岡	投手	加藤 航	2	三島北
左翼手	菊地 大悟	3	函南	一塁手	金井 智久	2	函南
遊撃手	古賀 祐樹	3	三島北上	一塁手	川口 智貴	2	大仁
二塁手	小濱 寛之	3	三島北上	捕手	綱川 隆彦	2	御殿場南
投手	佐野 優介	3	中郷	遊撃手	工藤祐二朗	2	清水南
投手	杉山 純	3	長井崎	捕手	倉田真佐樹	2	熱海
三塁手	中野 亨哉	3	三島北	二塁手	小金澤尚良	2	大岡
左翼手	西尾 郁哉	3	大仁	三塁手	清水 迅将	2	中郷
遊撃手	土方 捷平	3	西生田	遊撃手	城下 陸	2	北上
一塁手	平野 天	3	天城	右翼手	高村 真登	2	三島南
二塁手	福井 瑠生	3	長岡	二塁手	土屋 将平	2	三島南
投手	増田 弦己	3	天城	左翼手	畠中 幸暉	2	葦山
右翼手	三田 智之	3	函南	三塁手	一杉健太郎	2	門野
中堅手	宮坂 亮祐	3	山田	投手	松本隆太郎	2	函南
一塁手	宮島 湧太	3	三島北	中堅手	松本 風哉	2	山田
遊撃手	山口 武	3	大仁	捕手	宮内 康浩	2	三島南
三塁手	山口 徹	3	熱海	一塁手	宮崎 準也	2	葦山
一塁手	山田 智哉	3	大仁	投手	門崎龍之介	2	北上
右翼手	横山 達哉	3	熱川	三塁手	八木 滉亮	2	葦山
中堅手	渡辺 和彦	3	葦山	中堅手	矢田 龍馬	2	大仁
マネージャー	井伊 稔乃	3	函南	マネージャー	遠藤 古都	2	三島南
				マネージャー	佐藤 桃歌	2	天城



平成23年度を振り返って

監督 小雀 浩一郎

OB会の皆様におかれましては日頃より野球部の活動に御協力と多大なる御支援をいただき、誠にありがとうございます。

今年度は昨夏のメンバーが多数残っていたこともあり、大きな期待をしていたのですが、残念ながら御期待にこたえることができませんでした。甲子園という気持ちで臨んだ秋、春夏全ての大会で県ベスト16という目標まで届かない結果に終わってしまいました。秋の常葉菊川戦、春の掛川西戦、夏の静岡市立戦、いずれも本来の力を出し切れずに敗れてしまったという後悔が残りました。監督として責任を痛感し、深く反省するばかりです。選手達は本気で甲子園を目指し、善く努力してくれましたが、あと一歩及びませんでした。

甲子園という大きな目標は後輩達に託されることになりましたが、秋には2年ぶりに東部大会で敗退という結果になってしまい、文字通りゼ口からのスタートとなりました。長い冬を越えた春には再び機動力を武器とし、御期待にこたえられるチームにしたいと、選手と共に努力している最中です。今後とも御指導、御鞭撻をよろしく願います。

感謝

主将 新井 涼太

三年前、先輩方のハツラツとして爽やかな姿にあこがれ、僕たちも同じユニフォームを着て野球をしたいと思ひ、この伝統ある葦山高校野球部の門をくぐりました。

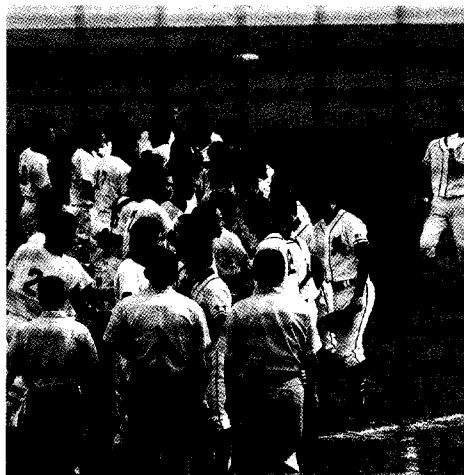
秋季大会では東部大会で優勝したものの、初戦でコールド負けと言う屈辱的な結果で終わりました。この大会での課題を克服するため、小雀先生、トレーナーの鈴木聡一郎さんのご指導の下、苦しい冬ではありましたが、チーム一丸で雰囲気を作って乗り越えてきました。

夏の大会では、昨年準決勝で戦った磐田東や掛川西などといった葦山とは因縁の対戦相手のいるトーナメントでテッペンを目指す形となりました。たくさんの応援が力となり、一つ一つ勝ち上がっていき、静岡市立戦では負けてしまいました。最後まであきらめずボールにこだわっていき、葦高らしい野球をすることが出来ました。

とは言っても、やはりもつとみんなと野球をしたかったなと思います。そして、日本一になるという夢を後輩達に託し、これからも葦山高校野球部を全力で応援していきます。

僕たちは本当にたくさんの人々に

支えられてきました。この素晴らしい環境で夢に向ってこられたのも皆さんのご支援のおかげです。本当にありがとうございます。



戦績表 平成二十四年

試合日	葦高一対戦校	葦高一対戦校	備考
3/11	2-5(吉原)	3-3(吉原)	
3/18	7-3(法政二)	4-23(法政二)	
3/20	10-10(静岡学園)	6-0(相模原)	
3/24	16-4(日大櫻丘)	5-4(日大櫻丘)	
3/29	15-5(沼津東)	7-5(沼津東)	
4/3	9-1(星稜)		春季東部大会2回戦
4/7	10-1(三島北)		春季東部大会3回戦
4/8	4-5(市立沼津)		春季東部大会準々決勝
4/15	6-0(富士東)	4-3(富士宮西)	
4/21	15-0(裾野)	13-0(裾野)	
4/22	1-2(掛川東)	4-3(掛川東)	春季東部大会1回戦
4/28	7-3(静岡学園)		

試合日	葦高対戦校	葦高対戦校	備考
4/29	3-10(掛川西)	春季東部大会2回戦	
4/30	6-3(藤枝西)	15-7(藤枝西)	
5/4	12-5(田方農業)	3-2(飛龍)	
5/5	7-0(半田)	9-4(浜松工業)	
5/6	10-8(半田工業)	1-5(孤野)	
5/20	15-5(三島南)		龍城祭
5/26	6-11(伊東)	10-1(秀明英光)	
5/27	0-10(山梨学院)	0-2(山梨学院)	
6/2	4-0(吉原工業)	3-1(吉原工業)	
6/3	14-1(誠恵)		
6/10	6-1(静岡東)	3-11(静岡東)	
6/17	9-1(時習館)	2-2(磐田南)	
6/23	3-0(富士宮東)	1-5(藤沢西)	
6/24	4-5(御殿場)	7-2(富士北稜)	
6/30	9-4(三島北)	10-0(川根)	
7/1	8-6(清水東)	2-5(清水東)	
7/14	2-6(飛龍)	1-12(飛龍)	B戦
7/16	18-1(引佐)		第94回選手権静岡大会1回戦
7/21	5-3(磐田東)		第94回選手権静岡大会2回戦
7/22	3-7(静岡市立)		第94回選手権静岡大会3回戦
			第94回選手権静岡大会4回戦



